

**介護の未来を考える！**

厚生労働省推薦 文部科学省特別選定作品

最新作

# ケアニン ケアニン2 特別上映会

介護職を目指す人に。ご家族が介護施設にいらっしゃる人に。全ての人に。



戸塚純貴 松本若菜 山崎一/水野久美



戸塚純貴 島かおり 綿引勝彦

**令和2年11月15日(日)**

**玉島市民交流センター 湊ホール**

ケアニン~あなたでよかった~ 開場：10:00 上映：10:30~12:11 前売り：800円/当日：1,000円

ケアニン~こころに咲く花~ 開場：12:45 上映：13:15~14:56 前売り：800円/当日：1,000円

主催・お問い合わせ・チケット販売 **玉島市民交流センター**

TEL：086-526-1400 FAX：086-526-1407 (倉敷市玉島阿賀崎 1-10-1)

※チケットの取り置きは住所・氏名・電話番号・枚数を記入してFAX受付します。

※チケットの取り置きのカンセル及びチケットの返品はできません。

チケット販売 アルスクらしきチケットセンター TEL：086-434-0010

後援：倉敷市、山陽新聞社、FMくらしき、玉島テレビ放送、玉島信用金庫、玉島おかみさん会

ご存じですか？

**11月11日は  
介護の日**

「いい日、いい日、毎日、  
あったか介護ありがとう」

上演時間 13:15~14:56

ケアニンシリーズ最新作！  
ケアニン ～ここに咲く花～  
2020年4月公開  
岡山県内初上映

キャスト・スタッフ

出演：  
戸塚純貴 島かおり 綿引勝彦

赤間麻里子 渡邊蒼 秋月三佳  
中島ひろ子 浜田学 小野寺昭  
吉川莉早 鰐淵恵美 島丈明 坂本直季 牧口元美 / 松本若菜 細田善彦 小市慢太郎

監督：鈴木浩介

企画・原作・プロデュース：山国秀幸  
主題歌：香川裕光「Wedding Day」

脚本：藤村磨実也・山国秀幸



一人でも多くの  
利用者さんを  
笑顔にして  
あげたいんです！

3年ぶりに、  
あの大森圭が帰ってきた！

2017年の劇場公開後、今なお各地の劇場で公開され、上映会は国内外で1,200回を超えて開催され続けている映画『ケアニン～あなたでよかった～』。その新作となる『ケアニン～ここに咲く花～』が、3年ぶりに同じスタッフとメインキャストによりスクリーンに戻ってくる！今回の舞台は特別養護老人ホーム、主演の戸塚純貴演じる大森圭は慣れないルールの中、認知症の老婦人・美重子(島かおり)とその夫・達郎(綿引勝彦)の50年間の夫婦の深い愛情の中で、本当の介護の在り方に苦悩する。出演者には前作からの大森圭の先輩役である松本若菜や、二人が働いていた小規模介護施設の社長役の小市慢太郎、さらにケアニンのスピンオフ作品『ピア～まちをつなぐもの～』(19)の主演である細田善彦も友情出演で登場するなど、シリーズ作品としても楽しめる内容となっている。



今度は大型介護施設を舞台に奮闘する、愛と感動の物語

小規模施設から大型の特別養護老人ホームに転職した介護福祉士の大森圭。しかし、「多くの利用者に対応するため」という目的の元に、効率やリスク管理を優先する運営方法に、大きな戸惑いを隠せないでいた。そんな中、認知症の老婦人・美重子が入所してくる。美重子を自宅で介護してきた夫の達郎は、施設を信用できず、担当の圭にも厳しくあたる。それでも、友人の美容師を施設に呼んで美容サロンを開催するなど、美重子や利用者のために奔走する圭。しかし、その行動も職場のチームワークを乱していると上司や理事長から叱責されてしまう。そんな折、圭は達郎のある「願い」を知ることになる――。

ケアニンとは・・・介護、看護、医療、リハビリなど、人の「ケア」に関わり、自らの仕事に誇りと愛情、情熱を持って働いている全ての人

ケアニン = 介護、看護、医療、リハビリなど、人の「ケア」に関わり、自らの仕事に誇りと愛情、情熱を持って働いている全ての人

「こんな仕事やってくれるか、どこにやりがいがあるんだ、どこが楽しんだ…ってか？」

「思っていませんけど」

「えっ思わないの？ スゲエな。俺なんか新人の頃は毎日思っていたけどな。少しは思うだろう？」

「…まあ、少しは」

「人間だから当然だよ。こっちも人間なら、向こうも人間。感情もあればプライドもあるんだ」

介護職員が30万人不足！

高齢化がピークを迎える2025年に(厚労省調べ)

“3K(きつい、汚い、危険)”のイメージが先行する介護の仕事は、肉体的にも精神的にも厳しい仕事です。しかしこれほど人と向き合え、感動する仕事はないと長く介護に携わる人たちは胸を張ります。映画『ケアニン～あなたでよかった～』は、神奈川県藤沢市に実在する「おたがいさん(株式会社あおいけあ)」をはじめとする30ヶ所もの介護福祉施設や専門学校、関連団体に取材のご協力をいただき、シナリオを一つずつ積み上げていきました。この作品には介護という仕事を通じて働くことの意味や、人と人、地域との繋がりの尊さが描かれており、この中で語られているセリフの一つ一つが全て実際の現場からとった生きた言葉なのです。そうした日々の介護現場で働く人たちの姿を追いかけ、自然と、人生に前向きになれる心温まる感動のストーリーが出来上がりました。それが本作『ケアニン～あなたでよかった～』です。

「…経験を積むんだよ。それが身になる。現場に慣れて人間と向き合えるようになったら、圭も一人前のケアニンだ」

「けあにん…？」

「ケアする人間。介護福祉士って言うのと堅くなるしいじゃん」



認知症で人生終わりになんて、僕がさせない――。

大森圭(男性・21)は新人の介護福祉士。高校卒業後、これといってやりたいことがなかった圭は、偶然とした理由で介護の専門学校へ入学。卒業後、圭が働くことになったのは、郊外にある小規模介護施設。高齢者たちと上手くコミュニケーションが取れず、悩む日々が続くなか、圭が初めてメインで担当することになったのは、認知症の星川敬子79歳。試行錯誤しながらも、先輩スタッフたちの協力もあり、少しずつ敬子との関係性を深めていく。「なんとなく」で始めた介護の仕事に、いつしか本気で向き合うようになっていく圭だったが…

上演時間 10:30~12:11

ケアニン ～あなたでよかった～  
2017年公開

キャスト・スタッフ

出演：  
戸塚純貴 松本若菜  
山崎一 / 水野久美  
藤原令子 菜葉菜 小市慢太郎  
ほか

監督：鈴木浩介

主題歌：香川裕光「星降る夜に」

原案・エグゼクティブプロデューサー：  
山国秀幸

特別協力：加藤忠相(あおいけあ)

脚本：藤村磨実也